

2019年度 羽ばたけ! TUT 海外研修応援キャンペーン報告書

5 系 ((B)・M) 4年 氏名 徳原 峻人

参加プログラム	西安研修
研修期間	2019年 9月 16日 ~ 2019年 9月 21日
渡航国・都市	中国・西安
研修先機関名またはプログラム名	羽ばたけ TUT プログラムにおける西安研修
<p><u>研修の概要</u> (研修テーマや課題、目標・目的や主な研修活動内容、研修で達成したこと等を簡潔にまとめて書いてください。)</p>	<p>このプログラムに参加するにあたって自分が掲げた目標は「グローバルリーダーとしての経験を積む」というものであった。グローバルリーダーとしての力をつけるためには“機会と経験”が必要であると考え、このプログラムのような学校側から支援を頂ける貴重な“機会”と現地での活動により得る“経験”を大切にすることを意識し、研修に臨んだ。</p> <p>今回の西安研修の内容は主として現地学生との交流と西安の文化を体感するものに分けることができる。</p> <p>現地学生との交流では長安大学及び西安交通大学の学生との協働プレゼンテーションを行った。英語でのコミュニケーションを通じて“日本と中国におけるごみの分別”について話し合いをし、その後プレゼンテーションを行うという流れであった。タイトなスケジュールリングで話し合いから発表までの時間は短いものであったが、その時間の短さから得られる集中力や要点をわかりやすくまとめる能力を養うことができた。</p> <p>西安の歴史や文化を学ぶ活動では兵馬俑博物館や華清池など歴史的背景を持つ観光地を訪れた。ガイドの方や現地大学の先生からの説明を聞き、改めて中国が抱える歴史の長さや日本との関わりが古くから継承されていることを実感することができた。</p> <p>どの活動においても積極的に行動することを意識し、コミュニケーションを通じて訪れなければ感じられなかったであろう様々な文化や価値観に触れることができた。中国を訪れたことがなかった自分が訪れる前と後とで中国という国に対して抱く印象が大きく変わったことが一番の証拠であると思う。</p>
活動写真(1枚)	